



2021年11月8日
主催：連合会商品おすすめ委員会
参加者：酪農生産者 9人
組合員 21人



グリーンコープの14生協の組合員から寄せられたメッセージ59冊を届けました

各生協が産直びん牛乳のアピールに取り組んだ様子を共有しました

やまぐち

うし型回収BOXの設置やメッセージカードの配布により、組合員の気持ちが入められたタオル(1,847枚)とメッセージが集まりました。



さが

夏休みに親子企画をオンラインで行いました。「牛乳のひみつ」と題し、司会は小学生が担当。牛乳の学習を楽しみました。



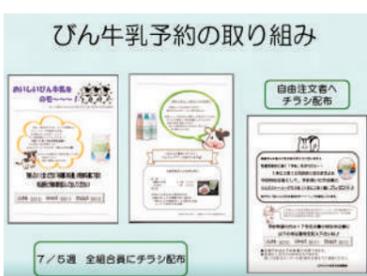
くまもと

グリーンコープの産直びん牛乳が生乳に近いことを調べるレンネット実験(加熱による、牛乳中の水溶性カルシウムの変性を調べるテスト)をしました。



かごしま

全組合員向けに予約を呼びかけるチラシを配ったほか、牛乳を自由注文した方に個別に予約をおすすめするチラシを配布し、合わせて402人の予約につながりました。



Green Co-op Union Product Recommendation Committee member Kimoto Yukio's testimonial about his children's love for reading and farm life.

2021年11月8日、連合会商品おすすめ委員会主催で開かれた「2021年度酪農生産者交流会 タオルとメッセージを贈る取り組み」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度に引き続きオンラインで行われ、女性部会に限らず参加可能な酪農生産者との交流会となりました。

コロナ禍でも「産直びん牛乳」への思いは熱く、2回目のオンライン開催となった交流会は、直接の交流はできませんが、オンラインだから参加できたという組合員もいました。

「早起きは大変だが、仔牛は可愛いし、話しかけると返事をしてくれる牛もいたりして楽しい」「牛が病気になる時に牛を動かすのは大変」「孫と一緒に牛にニックネームをつけて呼んでいる」など、日常の様子について話がありました。

Portrait of Takahashi Takashi, president of non-GMO milk producers, and details of the gift certificate received.

2021年度酪農生産者交流会
タオルとメッセージを贈る取り組み
みんなで飲み続けよう！ 私たちの「産直びん牛乳」



2022年優秀味覚賞 (International Taste Institute) award for the milk product.

Advertisement for 'Ryuu' (楽) farm, featuring a farmer's story, farm details, and a call for submissions.